



### 第一っ子 ウェルビーイングの向上のために!

令和6年度がスタートして、2カ月が過ぎ、前期も半ばを迎えようとしています。子どもたちも新しい学年、学級、学習、生活、にすっかり慣れ、明るく元気に毎日を過ごしています。そんな子どもたちですが、これまでの緊張感や頑張りの反動から心や体にいろいろな疲れが見られるようになってきました。そして、間もなく、気持ちも少し湿りがちになる「梅雨」の季節もやってきます。なかなか思うように外で過ごすことができないこれからの時期、これまでの心や体の疲れを癒したり、今まで気になってできていなかったことに取り組んでみたりして少し静かに、そして、ゆったりと自分の「幸せ」のために過ごしてみるのによい季節かもしれませんね。

さて、これからの教育の大切なキーワードとして、よく耳にするのが「ウェルビーイング」。国の第4期教育振興基本計画のコンセプトの一つとして示されています。その中で、個人が「幸せ」や「生きがい」を感じられるとともに、地域や社会も豊かさを感じられるように、教育を通じての「ウェルビーイング」の向上が求められています。このことは、個人の「感情」のみならず、個人をとりまく「環境」にも目を向けて持続的に良い状態をつくり出していかなければならないことを意味しており、もう少し簡単に言えば、子どもたちが、今が楽しい、これからの将来に希望が持てるという個人の「幸せ」な「感情」を持つことだけでなく、仲間や地域の人々の「幸せ」も願って、学校や町、社会をも良くしたいという「感情」も含めて、包括的に「幸せ」な「感情」が持てるようにしていかなければならないことを示しています。

では、学校において子どもたちの「ウェルビーイング」の向上のために何が大切なのでしょう。か?いろいろとありますが、中でも一番大切なことは、子どもたち一人ひとりの「可能性」を引き出すことだと考えています。そのためには、日々の授業の中での「個別最適な学び(子どもの学習進度や個性に合わせて学びを深めること)」と「協働的な学び(子ども同士が協力して互いの持ち味を生かして学びを深めること)」の実現が不可欠です。楽しくって、もっと学びたくなって、そして、仲間の良さに気付き高め合いながら、個人の「可能性」を引き出し、集団としても成長していく、そのような授業の積み重ねが子どもたちの「ウェルビーイング」の向上につながっていくと考えます。

本校では、算数科の学習を中心にして、子どもたちの「ウェルビーイング」の向上のための授業の改善に取り組んでいます。改善のキーワードは、「楽しさ」「見通し」「表現」「話し合い」と「適用」。わくわく感のある「楽しさ」のある授業を通して、「見通し」を持ちながら自分の考えを「表現」し、仲間との「話し合い」を通して考えを深めながら得た力を使って、いろいろな問題に「適用」していく授業を目指しています。

どの子どもも、自らがわかる・できる「幸せ」と共に学び高め合いながら、みんなで成長していく「幸せ」を感じることができるよう、これからも授業の改善に努めていきたいと思います。

甲南第一小学校 校長 松山 辰也



### 授業参観・PTA総会 ありがとうございました!

授業参観並びにPTA総会にお越しいただきありがとうございました。授業参観では、子どもたちも今年度初めての参観ということもあり、少し緊張気味でしたが、とても落ち着いて学習することができていました。

また、PTA総会におきましては、4年ぶりに一堂に会して開催することができました。多くの保護者の方にご出席いただき、活発にご意見やご提案もいただきました。これからは第一小学校の子どもたちのために、無理なく、楽しく、そして、やりがいのあるコンパクトな活動になりますようよろしくお願いいたします。



### もしもの時の準備をしっかりと!

いよいよ梅雨の時期を迎えます。近年の梅雨は大雨になること多く、河川や用水路の増水、土砂崩れ等もたびたび起こるようになっていきます。本校の校区内にも危険な場所が点在しており、注意が必要です。加えて、揺れの大きな地震もここ数年多く発生しています。

どうぞ、各ご家庭におかれましても、通学路や自宅周辺の危険箇所、緊急時の行動の仕方や避難場所等の確認をしていただき、事故を未然に防ぐための対応、災害時の備えなど、もしもの時の準備をよろしくお願いいたします。

